

安くて環境負荷低減を目指した 水耕ネギ培地への完全生分解性素材の利用

水耕ネギ栽培の培地は非分解性のウレタンであり、その生産残さは環境へ負荷を与えます。そこで、完全生分解性素材の紙を育苗培地として安価に利用することを目指しています。



紙培地
(パルプと竹・あし等完全生分解素材)



ウレタン培地
(非分解性)

紙培地は良好な苗が得られます。



紙培地 ウレタン培地

紙培地はウレタン培地と同等の生育になります。

ネギの水耕栽培における紙培地利用での生育

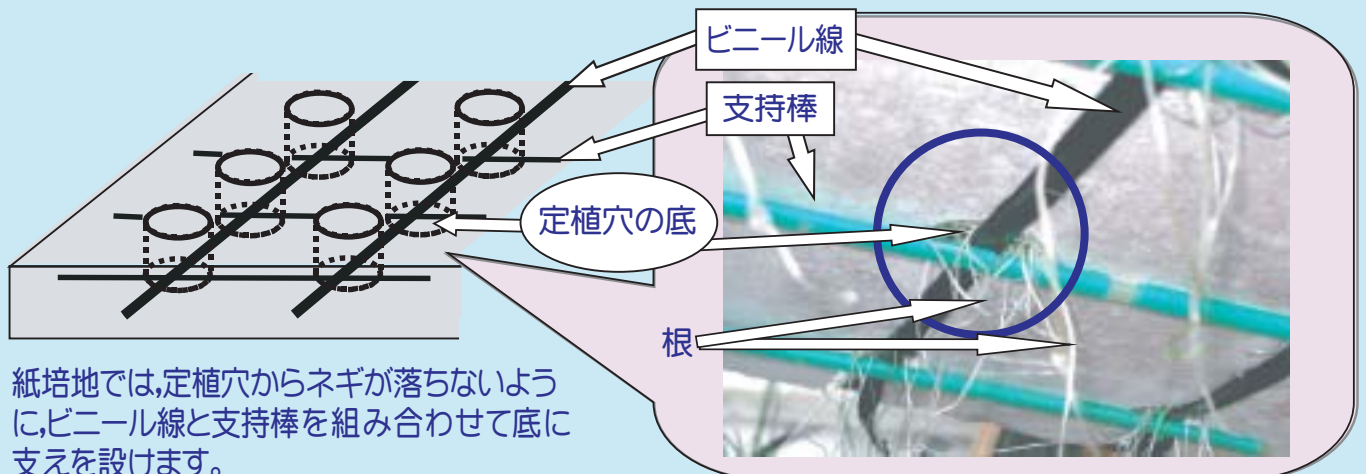
培地素材の種類	地上部の 調製後の 重さ (g)	調製後の 莖径 (mm)	最長葉長 (cm)
紙	12.5	6.2	64.8
ウレタン	12.5	6.3	66.0

播種10月3日(7粒/播種穴),定植11月4日,収穫1月7日



紙培地 ウレタン培地

紙培地用に加工した定植パネル



紙培地では、定植穴からネギが落ちないように、ビニール線と支持棒を組み合わせることで底に支えを設けます。